

実社会へ発信！！

生活単元

1年間で育てた野菜を紹介する掲示物を作成し、校内に向けて発信する。

関連 理科、生活科など

けやきたつのこ



校内に

生活科

秋の発表会を開き、自分が見つけた秋を様々な手段で発表する。

関連 国語など

1年



地域に

生活科

まちたんけんに行って調べたことをポスターや新聞などで1年生に発信。

関連 国語、道徳など

2年



総合

ミニりゅうせいまつりを行い、地域に向けて発信。また、実物を行田市郷土博物館に展示。

関連 社会科、図工など

3年



龍勢保存会との連携！

総合

福祉について、体験したことや調べたことをもとにポスターを作り、地域のお店等に貼っていただく。

関連 国語、道徳など

4年



外国語

秩父の名物・名所についてA・L・Tで紹介し、どこに行きたいかを尋ねる。

関連 総合的な学習の時間など

5年



社会に

総合

吉田の龍勢のPR動画を作り、近代美術館、行田市郷土博物館と連携して実社会へ発信する。

関連 社会科、国語など

6年



龍勢保存会との連携！

教科と教科を

『発信』でつなぐカリキュラム！

人と人を

月 日 ()



秩父市立吉田小学校

吉田の龍勢

地域の自慢を世界に発信！

博物館・美術館と連携だ！！

- ・映像作りのアドバイス
- ・展示ブースの提供



3年生

ミニりゅうせいまつり

6年生

地域のPR動画作り

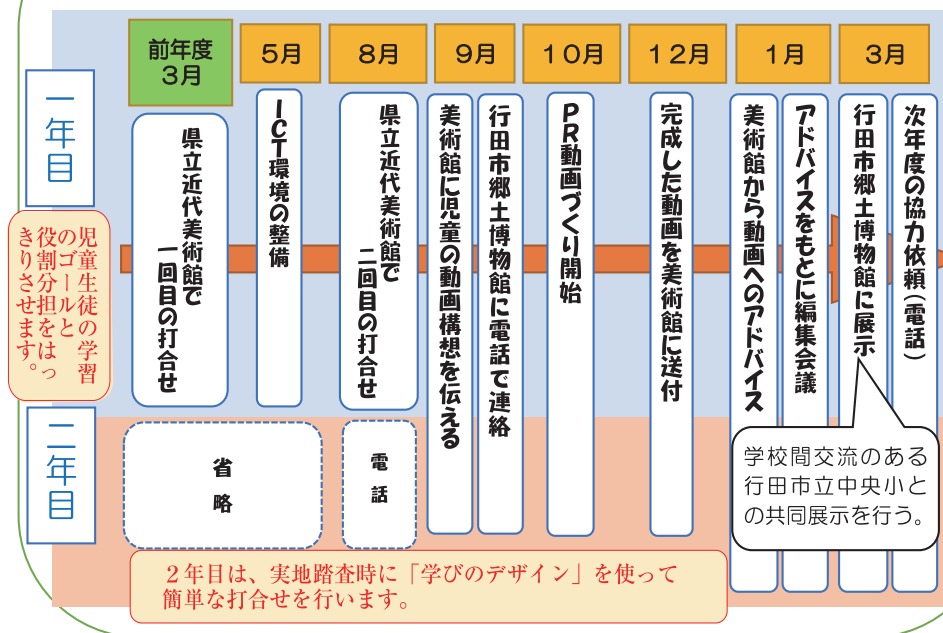


展示ブースの提供

龍勢とは・・・

10月の第二日曜日に棕神社の例大祭に奉納する神事として、代々伝承されてきた農民による手作りロケット。国の重要無形民俗文化財に指定。

行田市郷土博物館・近代美術館と授業をつくる 世界に発信！吉田の自慢！実施スケジュール



博学連携の成果

① 児童の主体的な学びの実現

PR 動画を作るという活動を軸に博学連携を進めたことで、どの児童も自分たちの地域のよさを知ってもらおうと、学校の内外を問わず主体的に学んでいました。

② 発信力・表現力の向上

実社会に向けてアウトプットする活動を通して、発信力・表現力の向上を図るとともに、自信にもつながりました。

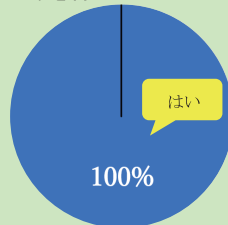
③ 文化財への理解の深まりと関心の高まり

単元終了後の児童の振り返りから

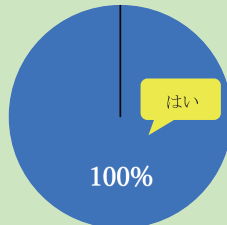
- 吉田の自慢を見つけて、吉田のことがさらに好きになった。
- 吉田の龍勢に色々な人が興味をもってくれたらうれしい。
- 吉田のいいところ、龍勢の魅力をもっと知りたい。
- 龍勢は吉田の誇りだということを改めて感じた。

単元終了後の児童のアンケート結果から

吉田や龍勢に興味を持ったか



吉田や龍勢のよさを広めたいと思うか



虎の巻

博学連携を成功させる

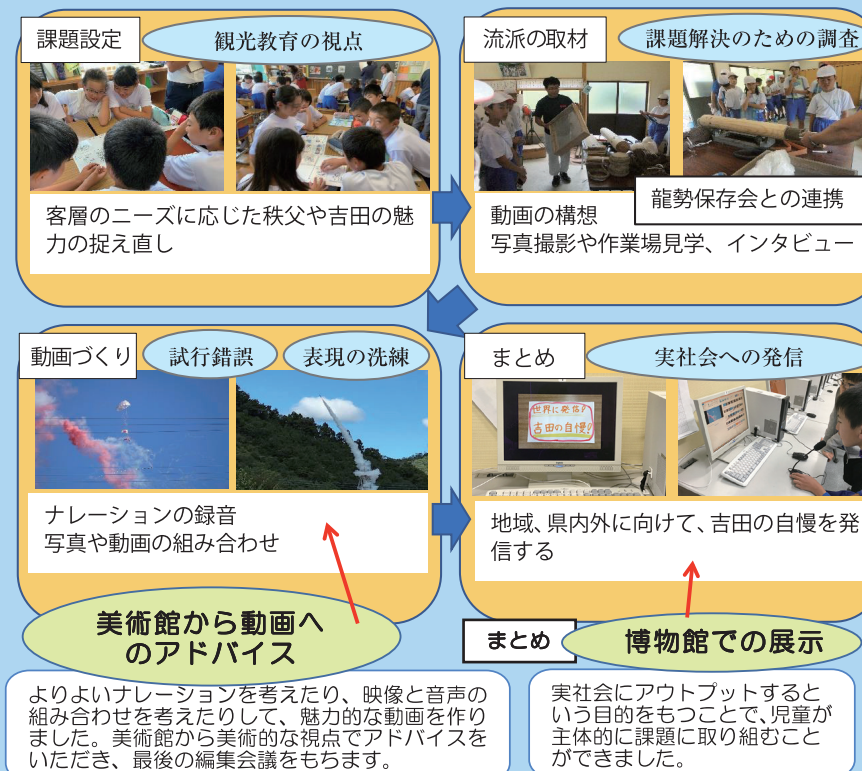
○ 博物館を児童のアウトプットの場に
例えば、六年生では、完成した動画を行田市郷土博物館で展示します。博物館には県内外、時には海外から老若男女たくさんの方が訪れます。そんな博物館は、児童がアウトプットする場として最適です。今回は、展示ブースを提供いただきました。

○ 地域の特徴を生かして、そのよさを学ぶ

本校は、吉田の龍勢や取方の大露頭（長瀬・自然の博物館と連携 など）、文化の面でも自然の面でも魅力と特色のある地域にあります。そのよさを児童が学び、そして発信するという視点で学習を展開していくことを大切にしています。

世界に発信！吉田の自慢！

学校と博物館・美術館をつなぐ 学びのデザイン



① 秩父市立吉田小学校のデザインの特長を貸していただく。その役割分担を示している。